



# 野球部の誕生秘話

高梨 幹也 (24回生)

昭和57年 第64回大会、1回戦。横浜スタジアムでの西湘高校初公式戦、対吉田島農林戦に勝利

西湘高校に入学した当時、私が所属したのはまだ野球同好会というサークル的な活動に過ぎませんでした。部活動をどこに入るか迷っていた私を、先輩が熱心に誘ってくれました。その先輩の意気込みは強く、「何とかして野球部に昇格させたい!」という熱意がひしひしと感じられました。多くの男子生徒が在籍し、運動が盛んな西湘高校に野球部が存在しないのは不思議で仕方ありませんでした。

その必死な誘いに共感し、私は勉強と運動の両立を目指す中で、これまでに感じたことのないワクワク感が湧き上がり、入会を決意しました。放課後の16時から始まる練習は、校舎の隅でのキャッチボールからスタートしました。周りでは、ラグビー部やサッカー部、陸上部が広い運動場でのびのびと練習していましたが、野球同好会は肩身の狭い思いをしながら練習を続けました。キャッチボールや簡単なバッティングが練習の主でした。

国語科の赤池先生が顧問として時折訪れ、ノックの練習を手伝ってくれましたが、バッティング練習は他の部への配慮からほとんどできませんでした。このままでは野球部に昇格できるのか、不安が募っていましたが、顧問の話では、部昇格のためには練習実績が重要だということで、グラウンドの隅での練習だけでは不十分で、しっかりと野球ができる環境での練習が求められていたのです。

そこで、顧問の知り合いからのご縁で、大井町のNEC工場建設予定地が練習場として使えることになり、さらに、小田原城下の野球場、西湘近くの会社の野球場、中学時代の友人の空き地、開成町の線路下グラウンド、旧山北高校のグラウンドなどを利用し練習を重ねました。無料で使える場所を交渉し、断られることもありましたが、広いグラウンドでの練習実績を着実に積み上げていったのです。

距離の問題はありましたが、多くのメンバーが練習に参加し、その努力は西湘高校内で評判になりました。サッカー部やラグビー部、陸上部の担当の先生からも「今日はどこで練習?」と声をかけられるようになりました、「よくやっているね」との声が聞かれるようになりました。そして、ついに部昇格の条件となる実績を築き上げ、全校生徒や先



生たちの間で「野球同好会が頑張ってるな」という空気が広まりました。

確か、高校2年の秋ごろでした。顧問から「職員会議で野球同好会から野球部への昇格議題が取り上げられる」との話があり、ここを通過しないと次に進めない重要なフェーズで、私たちは、会議の様子をなんとか外から聞こうと試みましたが、ほとんど聞こえず、それでも祈るような気持ちで耳を傾けていたことを覚えています。

そして次のステップが訪れました。全生徒に向けた承認発表会?が体育館で行われ、「甲子園を目指させてください!」という意気込みを伝えると、全校生徒から多くの拍手が湧き上がり、ついに野球部として承認を得ることができたのです。一つ上の先輩たちがまだ在籍している間に部昇格が実現し、本当に嬉しく、先輩たちの想いが実り、喜びが広がりました。

その後、高野連への登録が進み、高校2年生のうちに正式に野球部が発足しました。初めての公式戦は、2年生最後の春休みに相洋高校の穴部球場で始まり、高校3年の4月からは、新入部員やマネージャーも加わり、西湘グランドの狭い場所での練習や外部での練習が続き、夏の大会に向けて練習を重ねました。その間、野球部創設のストーリーに興味をもったNHK FMや朝日新聞などの取材もあり、西湘高校が県西地区でも野球の強さでない盛り上がりが起きてきました。

そして、6月下旬、夏の大会の抽選会が横浜開港記念会館で行われました。TVKテレビ中継や横浜スタジアムでの試合が私たちの憧れで、仲間や先輩、そして拍手をしてくださった西湘高校のみなさんへの恩返しのために、何とかしてそのどちらかを実現しようと決意していました。抽選会の早朝には、神社にお参りにも行き、抽選会当日、約160校中かなりの後半でくじを引くことになりました。だんだんと希望の場所が減っていく中で焦りが募りましたが、抽選箱に手を入れ、残り1つの横浜スタジアム戦をビンゴ!最高の逆転気分でした。

試合は、地元の吉田島農林高校との対戦で、初出場で初勝利を收め、2回戦は鶴嶺高校に敗れ、西湘高校野球部の1年目のドラマはこうして終わりました。

## 学年同窓会、クラス会、イベント開催 お手伝いします

会場手配、開催案内作成・送付など企画運営をお任せください

広告代理店・印刷  
株式会社スクラム

Tel&Fax. 0465-20-6780  
seto@scrum5.co.jp  
<http://scrum5.co.jp>



同窓会報第13号

飛  
躍

発行: 神奈川県立西湘高等学校同窓会 発行責任者: 会長 古川達高 発行日: 2025年4月

## みき 「神酒の海 (Mare Vaporum)」 をご存じでしょうか?

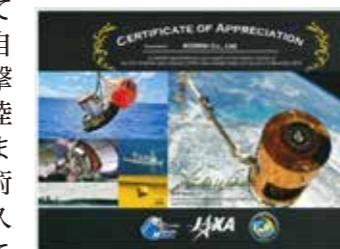
小岩井愛子 (15回生)



この海は、月面（左上写真の右下方赤丸部）に広がる場所です。  
実は、私が経営に携わる株式会社コイワイが製造した3D金属プリンタ製の部品が、  
今そこに静かに眠っています。



皆様も記憶に新しいかと思いますが、2024年1月20日未明、JAXAの月面探査機SLIMが世界初のピンポイント着陸に成功しました。この探査機の着陸脚の先端には、スポンジ状のアルミニウム製部品が5個取り付けられています。この部品は3Dプリント技術によって製造された金属ラティス（格子）構造体で、半球状の形をしています。着陸時には自らが潰れることで衝撃を和らげ、SLIMの着陸成功に大きく貢献しました。3Dプリント技術は、軽量かつ高耐久で、カスタマイズ性にも優れ、宇宙開発のよ



JAXAからの感謝状  
(こうのとり7号地球帰還カプセル)

うな過酷な環境に最適な製造方法として採用されました。

コイワイは2007年に業界に先駆けて3Dプリント技術を導入し、2012年からはJAXAの複数のプロジェクトに参画してきました。2018年11月には、国際宇宙ステーション（ISS）から地球に帰還する「こうのとり7号」の帰還カプセル用推進装置に採用されました。また、2022年12月には、JAXA初の月面着陸を目指した「おもてなしプロジェクト」（残念ながら着陸は失敗）にも参加し、実績を積んでいます。

当社は鋳造業ですが「型にはまらない鋳物屋」を掲げ、常に新しいものづくりに挑戦しています。そんな鋳物屋が造った製品が、今、月の海で静かに佇んでいます。どうか皆様も、静かな月夜に杯を傾けながら、遠く月面で眠るSLIMに思いを馳せていただければ幸いです。

そして、そう遠くない未来、再び人類が月面に立ち、私たちの挑戦の足跡を見てくれる日が訪れる 것을心から願っています。



JAXAからの感謝状 (SLIM)



映像授業+24時間いつでもLineで質問!!  
リモートアシスト24

1ヶ月 9,900円(税込)~

早稲田大学・明治大学・立教大学・法政大学に合格

小さな教室・大きな成果 <https://www.ecole-gakuin.com/>  
エコール学院 ■本部 0465-22-1343  
田中 保行 (15回生)

# 令和7年同窓会総会を開催します

一令和7年5月25日(日)に母校で開催



## 令和7年総会

日時：令和7年5月25日(日)

午前10時～11時30分  
\*9時40分受付開始

場所：西湘高校A棟3階 大会議室

\*正面玄関にて受付を行います

\*駐車場には限りがありますので、出来るだけ  
公共交通機関をご利用ください

### 総会参加方法

1. 会場にお越しいただきご参加いただく場合  
申込の必要はありませんが、ご参加多数の場合は、ご入場をお断りする場合もありますので、予めご承知おきください。

### 2. Zoomでご参加希望の方

5月22日までに下記へメールにてお申し込みください。25日までに必要事項をメールにて送信させていただきます。

申込アドレス：seisyo@scrum5.co.jp

### 3. 意見・ご提案をいただく場合

ご意見やご提案がある場合は、5月24日までにメール、連絡ハガキ、HPからご意見等をお寄せください。この場合は、総会での議決権はありません。

## 総会議案

第1号議案 令和6年度会務報告

第2号議案 令和6年度会計報告  
および会計監査報告

第3号議案 役員改選

第4号議案 令和7年度会務計画(案)

第5号議案 令和7年度予算(案)

第6号議案 その他

\*令和6年度会計報告、令和7年度予算案の概要は右記のとおりです。詳細は、総会当日に資料を配布いたします。

## 令和6年度会計収支報告(概要)

### 収入の部

前年度 繰越金 2,200,743円  
新入会金 339,000円  
会員年会費・寄付 2,315,000円  
会報協賛金 325,000円  
寄付金 47,057円  
雑収入 926円  
合計 5,227,726円

### 支出の部

行事費 50,292円  
役員会・幹事会費 2,430円  
事務費 137,500円  
印刷費 17,600円  
通信費 31,770円  
HP管理費 51,993円  
会報発行費 2,191,200円  
在校生活活動援助費 90,000円  
卒業対策費 86,000円  
記念事業積立金 100,000円  
活動援助対策費 30,000円  
雑費 15,235円  
合計 2,885,420円

次年度 繰越金 2,342,306円

記念事業積立金残高 3,122,054円

## 【第3号議案】新役員候補

会長 田中 保行(15回生)再任  
副会长 阿久津 真理子(9回生)留任  
天野 達哉(18回生)新任  
武松 忠(25回生)新任  
会計 岸 広久(18回生)再任  
井上 雄一(27回生)留任  
幹事長 綱島 敦子(7回生)新任  
書記 岩瀬 光三(8回生)留任  
石川 京子(20回生、広報担当)留任  
前田 雅治(20回生、HP担当)留任  
高梨 幹也(24回生)留任  
露木 善久(26回生)新任  
實方 かおり(29回生)留任  
南雲 久和(33回生)新任  
会計監査 濱戸 静雄(8回生)留任  
佐々木 ナオミ(29回生)留任

## 【第5号議案】令和7年度予算案

収入の部  
前年度 繰越金 2,342,306円  
新入会金 300,000円  
会員年会費・寄付 2,160,000円  
会報協賛金 325,000円  
寄付金 30,000円  
雑収入 1,000円  
合計 5,158,306円

支出の部  
事務費 300,000円  
幹事会費 10,000円  
HP管理費 165,000円  
印刷費 10,000円  
通信費 30,000円  
H会報発行費 40,000円  
在校卒業対策費 1,600,000円  
事業活動援助費 300,000円  
事業費 90,000円  
記念事業積立金 100,000円  
活動費 150,000円  
備品費 30,000円  
予算合計 2,243,306円  
記念事業積立金残高 3,222,054円



松永記念館

かまぼこちくわづくり体験

同窓生と現役生徒が集う交流イベント

## 縁 joy 西湘～ReStart～

今年も開催！現役生と同窓生の交流、同窓生同士の再会、懐かしの校舎・グランド散策など。西湘高校を楽しむ1日！



日時：5月25日(日) 同窓会総会終了後 12時～15時  
場所：西湘高校中庭

### 【ステージ】

現役生徒による部活発表

同窓生バンド出演

Sound Craft、ディジュミー

### 【飲食】\*無料

焼きそば/ホットドック/おにぎり

ソフトドリンクなど



## 2025年度 親睦旅行についてのお知らせ

毎年実施していたバス旅行ですが、近年の料金騰高等により参加者が減少していました。

そこで、今年度からはそれに代わる企画を検討しようということになりました。



今年度については、下記のツアーを予定しています。

記

### ミニハイキングと鈴廣かまぼこ工場の見学と体験

(1時間30分ほど板橋【松永記念館、皆春荘】を見学と散策後、鈴廣かまぼこ工場見学・かまぼこちくわ作り体験、ビュッフェ会食) \*鈴廣の見学と体験のみの参加も可能です

\*ミニハイキングに参加しない方は、風祭の鈴廣へ集合となります。

参加費用 4,500円(税込み)

かまぼこづくり体験・昼食代を含みます

実施日時 11月9日(日) 9:00集合

(箱根板橋駅前広場集合)～14:00

申し込み ホームページよりお申し込みください。  
(9月以降申し込み開始予定)

なお、来年度以降につきましては、次号会報「飛躍」・ホームページ等にてお知らせします。お楽しみに。

<https://www.kojipro.com>

鳩加

コジプロ

LPガス・灯油・電力小売・ガス機器  
住設機器・上下水道他設備工事  
太陽光発電・リフォーム工事

(株)小島商事

〒256-0811 小田原市田島1185  
TEL 0465-42-0342  
FAX 0465-42-0363



かねやは、質の良いお魚をお届けする魚問屋です。

株式会社かねやは  
小田原市早川1-10-1  
電話 0465-24-1804

社会貢献 社会実装  
地域をリハビリテーションする会社  
ARS

有限会社足柄リハビリテーションサービス  
代表取締役 露木 昭彰(29回生) 国際回  
神奈川県小田原市轟之内218-3 TEL 0465-39-3730

訪問看護 訪問介護 通所介護 児童向け支援事業 地域支援事業  
講師依頼 観光事業

## 15回生(1974年卒業)

15回生の学年同窓会を開催いたします。  
開催日: 10月25日(土) 16:00~19:00  
会場: レストラン レガロ  
小田原市栄町2-7-30 みのさん第一ビル2階  
会費: 未定

申込はこちらへ→



連絡先 0465-22-1343

15回生同窓会事務局(エコール学院内)

## 20回生(1979年卒業)

2022年11月以来の学年同窓会を開催します。ご参加をお待ちしています。

開催日: 2025年11月1日(土)  
会場: 小田原

\*詳細は決まり次第、  
お知らせします。

問い合わせはこちらへ →  
20回生同期会学年幹事



## 24回生(1983年卒業)

24回生(昭和39年~40年生まれ)の皆様  
学年同窓会のお知らせです。

開催日: 2025年10月4日(土) 13:00~  
会場: 小田原 万葉の湯

会費: 未定

お問い合わせは

seisho24kaisei@gmail.com

代表幹事: 高梨幹也 / 平澤美鈴(旧姓 伊藤)



## 25回生(1984年卒業)

25回生(昭和40年度生まれ)学年同窓会  
を開催します。

開催日: 2025年10月4日(土)

詳細はLINEグループ「西湘赤いちゃんちゃんこ」  
にてお知らせします。QRコードで登録してください。  
グループ管理者は、桜井昭弘です。  
その際、3年時のクラスと氏名を  
お知らせください。  
例 3〇R 氏名(旧姓)



## 「同好のみんな」集まれ~!!



「縁joy西湘」のもと同窓生の親睦・交流を目的に同じ趣味を持った同窓生が集まる、  
様々な愛好会(サークル)の創設を検討しています。

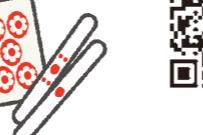
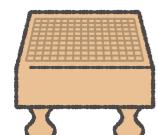
既にゴルフ部は何度か同窓生ゴルフコンペを開催していますが、その他下記のような  
趣味を持つ方を募っています。

ご興味のある方は是非同窓会事務局までご連絡ください。

- ・カメラや写真
- ・ハイキング、山登り
- ・キャンプ
- ・ジョギング、マラソン
- ・囲碁、将棋
- ・カラオケ
- 等

その他の趣味でも結構ですので、仲間を募りたい方はご連絡をお待ちしています。  
またゴルフ部への参加を希望する方もご連絡お待ちしています。

連絡は、同窓会ホームページのお問合せより→



## 縁 JOY 西湘 2024

~令和6年5月26日開催~



コロナの流行により開催を見送っていましたが、5年ぶりに「第5回縁 JOY 西湘」を開催することが出来ました。

5月26日(日)10時からの同窓会総会に続いて12時よりスタートしました。当日は晴天に恵まれ5月にしては少し暑いくらいの陽気の中での開催となりました。

今回の開催テーマは「再出発(ReStart)」としてコロナ禍を脱してからの同窓会活動の再開への意気込みを込めたものでした。

ミュージックステージ、昼食提供、交流広場を中庭のオープンエアにて開催しました。ミュージックステージには4組の同窓生に出演頂き、とても素晴らしい楽しいステージでした。

会場には部活動で来校していた現役生徒や同窓生が多く集い、交流を深めています。現役生の食欲によるものか、おにぎりは100ヶ、焼きそばは140食、他ホットドックも残さず参加者のおなかに収りました。

終盤にはお楽しみ抽選会も行い、多くの同窓生より景品提供を頂いたおかげで皆さんの歓喜・笑顔で終始楽しい会となりました。

開催に際し同窓会有志、役員の皆様のご支援、ご協力により盛大に開催する事が出来ました。

大変ありがとうございました。

## 親睦バス旅行を実施

~令和6年11月10日~



11月10日(日)、麻布台ヒルズと東京都庭園美術館の見学会を28名で開催しました。麻布台ヒルズでは8回生の高橋史郎さん(森ビルOB)に案内していただき、スカイロビーで森ビルの歴史や再開発についてお話を伺いました。その後、京橋でつゆしゃぶ料理の昼食を楽しみました。

次に、豊洲の千客万来を訪れ、外国人観光客の多さと高額なランチ料金に驚きました。続いて東京都庭園美術館(旧朝香宮邸)を見学し、重要文化財の建物と

## 第2回

## 同窓会 湯河原・真鶴・熱海支部

## 「西粋会」親睦会

~令和6年7月7日に開催~

西粋会 会長 渡辺修一



2019年6月に会が発足してから5年間、新型コロナウイルス感染症が流行し熱海市伊豆山の土砂災害もございました。そのよ

うな状況に陥り一時、会を休止しておりましたがコロナウイルスの感染も次第に納まり、感染分類が2類から5類に変更されました。まだまだコロナ陽性の患者さんはいらっしゃいますが、この度『西粋会親睦会』を開催することができました。第1回目の出席者は70名で今回は29名ですと少数精銳となりましたが、同窓生で楽しいひと時を共有して、さらに親睦を深められたら幸いと願っています。

令和6年7月7日七夕の日、彦星と織姫が出会いう日でシングルの皆様にも西粋会を通して素敵な出会いがあれば嬉しいと思います。そんな中で会員の個人的なエピソードですが34回生の浅井孝宏君が今月結婚をするというハッピーなニュースが届きました。おめでとうございます!お幸せです。

尚、この会を催すにあたり準備に当たって頂いた幹事・役員・スタッフの皆様に心より厚く御礼・感謝の意を申し上げます。少ない時間ですが有意義な会にいたしました。

どうもありがとうございました。

アール・デコ様式の美しい装飾を堪能しました。帰りに海老名サービスエリアでメロンパンや東京土産を購入し、バスの中でも和やかに過ごしました。

今年はバス旅行は行わず、小田原市内を巡ろうと考えています。詳細はP3をご確認ください。

## 5年ぶりに新年会を開催

~令和7年1月19日~

2025年1月19日(日)に幹事会、役員会を行い、終了後に小田原市内で新年会を開催しました。5年振りの開催となり、今回は18名が参加、こじんまりとした新年会になりました。和気あいあいの雰囲気でおしゃべりとお食事を楽しみ、参加された方々からは近況などのお話や昔話などに花が咲きました。



## 7回生 第7回同期会を開催しました



私たち第7回生は令和6年10月25日小田原お堀端コンベンションホールで、77歳の喜寿を記念して第7回同期会を開催しました。特に今回は、7並びで縁起の良い同期会という印象を出席者の誰もが感じていた様子でした。

前回の同期会は7年前70歳の古希を祝って開催し、参加者数は68名でした。今回は60名で北は北海道、西は兵庫県から出席していただきました。7年前と比較してそれ程出席者が減っていないことを考えると、同期の仲間が健康であるということで、喜ばしい限りです。

会場では、クラス毎のテーブルに分かれ、飲食しながら旧交を温めました。高校時代の思い出やこれまでの77年を振り返り心に残った出来事などを語り合い、大いに

盛り上がり、時間が進むにつれ席を移動し、クラスの枠を超えてあちこちで談笑の花が咲きました。

また、修学旅行や球技大会など高校3年間の映像が数々映し出されると、若さ溢れる青春時代にタイムスリップしたかのように思われ、高校時代の自分に重ねている皆の笑顔がとても印象的でした。

終盤には、参加者の多くから同期会は元気なうちに、1年か2年後、あるいは80歳の傘寿を記念して開催するのはどうかといった意見が出され、次回の開催を期待する多くの声を聞き、嬉しく感じたところです。

お開きでは全員で校歌を3番まで高らかに歌い上げ、記念撮影をして2時間半余りの喜寿記念同期会を終えました。この度の集いが新たな思い出として同期生の心に刻まれたのではないでしようか。

今回は、各クラスの幹事が昨年3月から数回の打ち合わせ会をもち開催に至ったものです。各幹事の皆様には本紙面をお借りして感謝申し上げます。

7回生 第7回同期会幹事代表 小澤功明



## 14回生 古希同期会



今年、古希を記念して開催した同期会、令和6年10月14日（月・祭日）15時から19時、小田原市のレストラン「レガロ」で行いました。56名が参加しました。

日程だけは1年前に決定し、4か月前から幹事たち、数人と打ち合わせを開始、古希ということで2年前に開催した同期会から近いこともあり、新たな企画としてお楽しみ抽選会を盛り込むことにしました。

事前にLINEで仲間を積極的に集め情報交換に役立てることが出来、当日は開始早々からクラスごとの会話に花が咲きそれぞれの席で昔話や近況（大体が介護と病気の話・友達の消息）の情報交換で盛り上りました。

会話が尽きない中でお楽しみ抽選会も持ち寄りの景品で盛り上りました。

後日、幹事の一人（プロのカメラマン）によるフォトブックが送られそれぞれLINEで楽しい時間の記憶を取り戻したようでした。やっぱり、高校時代の仲間は良いですね。ちなみに会費はフォトブック付き8,000円で開催することができました。

## 学年同期会開催に補助をします

学年同期会開催にあたって、費用の一部（通信費など）の補助を行っています。ぜひ、活用して、学年同期会を実施してみては、いかがでしょうか？

## 【補助金の申請】

①会報「飛躍」に開催の告知を掲載 ②学年同期会の幹事より、申請 ③補助金は申請者に振込みます。

## 【補助金額】

¥10,000 記念開催(※) ¥30,000

(※) ①卒業後の周年（10周年、20周年、30周年、40周年、50周年、60周年）②長寿の祝いの年齢（還暦、古希、喜寿etc）

【申請期限】同期会開催後1ヶ月以内まで。事前に申請でもOKです。

【開催の報告】開催の様子は写真と文章で会報に紹介します。

## 苦手克服の経験が探求心を育てくれた



最勝寺朋子（さいしうじともこ）

49回生。鳥取大学で地域環境学を学んだ後、6年間記者として（株）タウンニュースに勤務。デビュー作『しらすどん』（岩崎書店、2021年）は第14回ようちえん絵本大賞理事長賞を受賞したほか、神奈川県・岩手県・埼玉県の推薦図書に選出された。2作目の絵本『犬ずもう』（めくるむ、2023年）は第1回マルジナリア書店絵本大賞を受賞した。「写真の琥太朗（こたろう）くんは私の愛犬ではなく、『犬ずもう』のモデルになってくれたワンちゃんです。」



## 西湘高校での思い出

私は幼い頃からよく転ぶ子で、50m走でも毎度途中で転んでしまうほどの運動音痴でした。しかし高校入学時、同じ中学校出身の友達にソフトボール部に誘われたことをきっかけに、私は「高校生の間に運動音痴を克服しよう」と決めました。入部してみると、先輩はみなさん魅力的でやさしい方ばかりで、1年生の1学期、キャッチボールで相手に球が届かないような私のこともあたたかく見守ってくれました。

そんな折、秋の体育祭に向けて出場選手を決める話し合いがクラスで行われました。各種目の選手がどんどん決まって行く中、スウェーデンリレーの第4走者だけが決まっていませんでした。スウェーデンリレーでは第一走者が100mを走り、第二走者が200m、第三走者が300m、第四走者が400mを走ります。誰も400mは走りたくなかったのです。それまでこういう話し合いとは無縁だった私はぼうっとしていたのですが、気づけばクラスの中で選手になつてない運動部員は私だけになつっていました。出会って間もないクラスメイトたちは私から今まで運動音痴か知らぬまま、運動部員というだけで私に第四走者を依頼してきました。まさか目の前の運動部員が400mはおろか50mすら転げずに走り切れたことがないとは思わなかったのでしょう。「いや、私本当に足が遅くて」という私の言葉は謙遜と受け止められ、私は第四走者に決まってしまいました。

それから、私は部活の放課後練習の後グラウンドで走る練習を始めました。400mは思っていたよりも持久力を求められる長さでした。長距離走のような走り方なら転びませんが、のんびりしていたらほかの組に抜かれてクラスの皆をがっかりさせることになります。中学時代に陸上部で中距離走者だったという友達にコツを教えてもらったり、通りかかった野球部顧問の先生がアドバイスをしてくれたりして、自分にとって最速で400mを走り切る練習を続けました。

次第に足が慣れてきて、転げずに走れるようになってきたある日、夜の散歩道で愛犬と全力疾走する練習をしていたら、ふと自分の足が今までにない速さで動く瞬間がきました。体が軽くなつて、風を切る心地よさを感じた時は感動しました。ただ人並みに走れるようになつただけなのですが、途中で躊躇

に、自分の最速で走れたときの爽快感は今も覚えています。

体育祭の本番、私は第三走者のクラスメイトからバトンを受け取りました。毎日練習したグラウンドで、練習の通り、自分にできる最速で走りました。私たちの組は一番ではなかったけれど、私は誰にも抜かされずにゴールしました。まわりの人からしたら何の印象にも残らない、運動部員にしては足の遅いアンカーだったと思いますが、私にとってはリレーのアンカーを走るなんて、人生で初めての特別な瞬間だったのです。

そのあと、私の運動神経は飛躍的に伸びることもなく、ソフトボール部員としては3年間ポンコツでしたが、運動することが前よりもずっと好きになりました。

絵本の絵を描くには、世の中に存在するあらゆることを描けなくてはいけません。そういうことを語るにはまだ私は半人前だとは思いますが、半人前だからこそ、できるだけ多くのものを知り、理解していく必要があるのではないかと考えています。高校時代に運動への苦手意識を克服できたことは、今私が仕事をする上で、烟台の事柄に対しても拒否感を抱くことなく、探求心や好奇心を持って取り組めていることに、少なからず繋がっているのではないでしょうか。苦手を克服しようともがいていたあのとき、西湘高校で私を励まし導いてくださった先生方や先輩、同級生のみんなに感謝の気持ちを伝えたいです。

## 同窓のみなさんへの感謝

絵本が出版されてから、西湘高校の同窓生の方々や先生方が拙著を手にとってくださったり、原画展に足を運んでくださったり、大変ありがとうございます。

2021年夏に神保町の児童書専門店での『しらすどん』原画展に西湘高校出身の方が来てくださいました。その方が働いていらっしゃる豊洲市場での原画展を提案してください、その冬に実現しました。

また、2024年夏に『犬ずもう』の原画を鶴宮駅前のスタジオ「かもすた」に展示して頂いた際には、高校時代の同級生たちが観に来てくれて再会できただけが嬉しかったです。

## 最近の仕事

次の絵本に向けて取材を進めながら、出版社の編集者との打ち合わせをしています。今は『犬ずもう』関連のイベントや原画展を本屋さんなどで企画頂いているので、そこでお話をさせて頂いています。

先日は埼玉県の小学校にオーサービジット（著者が学校を訪問して本の魅力を伝える事業）で呼んで頂きました。自分が描いたものが出版物になるというは大きな緊張感を伴うのですが、私が作った絵本を「だいすき」「せかいいちのほんだよ」と言ってくれる子どもたちのあたたかなメッセージは大変心に沁みました。



## 春以降のイベント情報

犬ずもう原画展 川越場所2025年4月5日（土）～5月11日（日）コネコノヒタイ（埼玉県川越市）お近くの方は、ぜひ、のぞきにいらしてください。

## 県庁での勤務を振り返って

～未来を担う同窓の皆さんへのエール～



公益財団法人神奈川産業振興センター

理事長 武井 政二 (18回生)

(前 神奈川県副知事)



18回生の武井です。今回、同窓会からの依頼を受け、寄稿させていただくことになりました。母校を卒業して既に半世紀近く。長らく奉職した県庁での勤務を振り返りながら、仕事に対する思いを綴ってみたいと思います。

私は、山北町の小さな集落で生まれ育ち、昭和49年に西湘高校に入学しました。出身は清水中学校です。既に廃校になってしまいましたが、1学年30人程度の小規模校で、幼稚園から中学卒業までほぼ同じメンバーでした。こうした田舎の環境で育ったため、西湘高校入学時は人数の多さに圧倒されたのをよく覚えています。

大学では法律を専攻し、それを活かしたいという思いもあり公務員試験を受け、昭和57年に神奈川県庁に入庁しました。担当時代の職歴は税務課と知事室の勤務が長く、その後、保健福祉局長、総務局長などを経て令和2年から4年間副知事を務めさせていただきました。通算42年に及ぶ県庁勤務では、津久井やまゆり園事件や新型コロナ対策など様々な課題に対応してきましたが、そうした経験から実感として得られたのは、与えられた仕事に真正面から向き

つながるというものです。

社会人生活を送る上では、時に希望に沿わない部署に配属されたり、荷が重い仕事を任せたりすることがあると思いますが、どんな職場、仕事であっても、そこにはそれぞれの役割や価値があります。任せられた以上はそれを自らの天職と割り切って、真正面から向き合い、誠心誠意やり切る努力を重ねていけば、その先には必ず成果が見えてくるはずです。そして、こうした努力と成果の積み重ねが、知らず知らずのうちに自らを成長させてくれると思います。私は、長い公務員生活の中で幾度となくそれを実感してきました。

若い同窓の皆さんの中には、キャリアプランに悩んでいる方も大勢いると思いますが、足元を見つめ、今の仕事としっかり向き合うことで、また違った景色が見えてくるかもしれません。置かれた場所で、根の張った素晴らしい花を咲かせるのも大切なことです。

同窓の皆さんのご活躍を心からお祈りしています。



## 大切なのは興味のあることに挑戦し続けること

石塚 廉 (63回生)



私は大学で力学、特に車両運動について学んでいます。車両の安定性や操縦性は理論だけでなく、実際に可視化・体感できる点に魅力を感じ深く興味を持っています。現在、車両運動・制御研究室のゼミに参加し、「前後力によるロール角制御が可能な車両」の制作に取り組んでいます。4月からは卒業研究も始まり、これまで学んできた知識を応用できることが楽しみです。

高校2年次の文化祭ではジェットコースターを制作しました。先生やクラスメイトと試



行錯誤し、多くの人が楽しんでくれた時、「モノづくりって楽しい！」と感じたことがきっかけで工学系に進みました。進路選択に迷うこともあるかもしれません、大切なのは興味のあることに挑戦し続けること。大学は好きなことを好きなだけ追求できる場所です。夢がある人はその道へ、まだ見つかっていない人も様々な経験を積む中できっと出会えるはずです。



**Pantry**  
小田原百貨店

http://www.odawara100.com

今日の宿を電話で即答します。  
TEL 0460-85-6777  
9:30 ~ 20:00  
桜井昭弘(25回生)

湯河原駅前通り明店街  
補聴器・時計  
メガネの三洋  
【国家検定】1級眼鏡作製技能士  
認定補聴器技能者  
原田伸一(28回生)

## 演劇部の思い出

矢作 加代子 (16回生)

高校生活3年間の思い出イコール演劇部、と言っても過言ではない程演劇部漬けの毎日でした。もちろんクラス仲間と過ごした時間、個性的な先生方の授業、恋もしたし、日々起きる事件も色々と思い出されます…。が、なんと言っても体育館ステージの下手側、緞帳の奥にあった部室こそが高校生活の中心だった所です。決して緩い場所ではありません。どれだけ涙したかわかりません。

芝居の稽古とともに、先輩たちは私にとって「神」と化し「世界のニナガワ」ばかりにスリッパが飛び交い(優しいから決して当てない)ダメ出しに至っては、下手すぎて口きくのも勿体無いと、×印の札をだされたものです。でも稽古が終わるとそこはアメとムチ、ギターの弾き語りを聴かせてくれたり「お団子友の会みよしの」と称し食べに連れて行ってくれたものです。

今の自分の成り立ちのソコココは、間違いなくあの時代に培われたものだと思っています。物事の見方を、人との交わり方を、事の善悪(先輩達はヤンチャでした)を、生きていく上で大切な事を、言葉ではなく、その背中でもなく…(えっ、じゃどこ?…毎日当たり前の様



2011年OB会

に通ったあの体育館のステージで自分でも気づかず学んでいたのだと思います。

卒業してから50年余り、部活動の在り方も変化し、近年は各大会に「演劇部」としても「個人」でも挑戦、映像部門、朗読部門、の中で各賞を受賞、素晴らしい活躍をされています。その審査はプレゼンの方法、内容、資料の出来が審査されるという、もちろんデジタル駆使の資料作りになる訳で、アナログ16回生には思いもよらない「演劇部」なのです。

半世紀も経てば変化は必然、変わらないのは、芝居好きが集まって、皆でひとつの芝居を作り上げる過程と結果から得られる何にも変え難い「喜び」でしょう。今は専ら観る側ですが、それもまた楽し!

「演劇部」バンザイ!



小田原シネマ館  
社長 古川達高さん  
(14回生)

2024年3月、小田原駅、錦通り近くに「小田原シネマ館」がオープン。40席のミニシアターサイズ、臨場感のある映画館を切り盛りする社長として活躍をされているのが、西湘高校同窓会会長・古川達高さん(14回生)。小田原で20年振りにオープンした映画館とともに、「映画の街・小田原」の賑わい創出にも尽力されています。



佐々木ナオミさん(29回生)が、2024年10月に行われた第50回衆議院選挙で当選し、西湘高校卒業生で初の国會議員となりました。

和光大学卒、大手学習塾勤務、学習塾経営(現ササキ塾)を経て、子育て中の37歳のときから小田原市議会議員を3期12年、その後2期5年の神奈川県議会議員をつとめ、衆議院議員となりました。お祝いの気持ちを表すとともに、これからのご活躍を見守っていきたいです。



## 箱根吉田整形外科

院長 吉田知司 (9回生)  
診療科目  
整形外科、リウマチ科  
リハビリテーション科  
足柄下郡箱根町湯本 498-9  
Tel : 0460-85-8506

渡辺耳鼻咽喉科  
アレルギー科クリニック  
院長 渡辺 修一 (17回生)  
TEL 0557-81-6396  
静岡県熱海市田原本町9-1  
熱海駅前 第一ビル3F  
<http://www.watanabejibikajp.com>

地魚のにぎりと和・美・食  
Katsu-SUSHI  
小田原市南町1-4-22  
TEL 0465-22-4340  
代表取締役 神保 正  
小田原 勝寿し 検索

# 会費納入と寄付のお願い

## 一同窓会運営・学校支援・会報発行 のためにご協力を

会報「飛躍」は、前号でお伝えした通り、今号（13号）から送付対象を変更いたしました。送付対象は、下記のとおりです。

会員の皆様のご理解と、一層のご支援ご協力をお願いします。

会報13号以降の発行・送付は以下のとおりです。

1. 同窓会会費・寄付（2015年度以降）を納入している会員は毎年送付
2. 会費未納入の会員は隔年で送付（13号は奇数回生、14号は偶数回生）
3. 新入会会員は入会後4年目まで毎年送付（それ以降は1. 2. の方針）

今後も会報の内容により一層の充実とともに、ホーム

ページでの情報発信を強化していきます。  
同窓会活動と学校支援の継続のため多くの会員の方のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 年会費 3000円

会費・寄付	さがみ信用金庫 開成町支店 (008)
振込先1	口座番号: 普通 0449552 口座名: 西湘高校同窓会
	ご注意: お名前の前に回生の数字を必ずご記入ください。 回生は宛名ラベルに記載してあります。
会費・寄付	ゆうちょ銀行 小田原支店 (02006)
振込先2	口座番号: 00250-1-85799 加入者名: 神奈川県立西湘高等学校同窓会
	ご注意: この口座は振込専用口座です。ネットバンク等からの振込は出来ない場合があります。同封の振込用紙をご利用ください。

### 令和6年度 会費納入・寄付者(令和7年3月31日現在)

ご支援・ご協力まことにありがとうございます。	
1回生	水島 和子
2回生	子美子子
3回生	鹿松山内大柏府茂青
4回生	湯田小湯田三永
5回生	湯田小湯田三永
6回生	湯田小湯田三永
7回生	湯田小湯田三永
8回生	湯田小湯田三永
9回生	湯田小湯田三永
10回生	湯田小湯田三永
11回生	湯田小湯田三永
12回生	湯田小湯田三永
13回生	湯田小湯田三永
14回生	湯田小湯田三永
15回生	湯田小湯田三永
16回生	湯田小湯田三永
17回生	湯田小湯田三永
18回生	湯田小湯田三永
19回生	湯田小湯田三永
20回生	湯田小湯田三永
21回生	湯田小湯田三永
22回生	湯田小湯田三永
23回生	湯田小湯田三永
24回生	湯田小湯田三永
25回生	湯田小湯田三永
26回生	湯田小湯田三永
27回生	湯田小湯田三永
28回生	湯田小湯田三永
29回生	湯田小湯田三永
30回生	湯田小湯田三永
31回生	湯田小湯田三永
32回生	湯田小湯田三永
33回生	湯田小湯田三永
34回生	湯田小湯田三永
35回生	湯田小湯田三永
36回生	湯田小湯田三永
37回生	湯田小湯田三永
38回生	湯田小湯田三永
39回生	湯田小湯田三永
40回生	湯田小湯田三永
41回生	湯田小湯田三永
42回生	湯田小湯田三永
43回生	湯田小湯田三永
44回生	湯田小湯田三永
45回生	湯田小湯田三永
46回生	湯田小湯田三永
47回生	湯田小湯田三永
48回生	湯田小湯田三永
49回生	湯田小湯田三永
50回生	湯田小湯田三永
51回生	湯田小湯田三永
52回生	湯田小湯田三永
53回生	湯田小湯田三永
54回生	湯田小湯田三永
55回生	湯田小湯田三永
56回生	湯田小湯田三永
57回生	湯田小湯田三永
58回生	湯田小湯田三永
59回生	湯田小湯田三永
60回生	湯田小湯田三永
61回生	湯田小湯田三永
62回生	湯田小湯田三永
63回生	湯田小湯田三永
64回生	湯田小湯田三永
65回生	湯田小湯田三永
66回生	湯田小湯田三永
67回生	湯田小湯田三永
68回生	湯田小湯田三永
69回生	湯田小湯田三永
70回生	湯田小湯田三永
71回生	湯田小湯田三永
72回生	湯田小湯田三永
73回生	湯田小湯田三永
74回生	湯田小湯田三永
75回生	湯田小湯田三永
76回生	湯田小湯田三永
77回生	湯田小湯田三永
78回生	湯田小湯田三永
79回生	湯田小湯田三永
80回生	湯田小湯田三永
81回生	湯田小湯田三永
82回生	湯田小湯田三永
83回生	湯田小湯田三永
84回生	湯田小湯田三永
85回生	湯田小湯田三永
86回生	湯田小湯田三永
87回生	湯田小湯田三永
88回生	湯田小湯田三永
89回生	湯田小湯田三永
90回生	湯田小湯田三永
91回生	湯田小湯田三永
92回生	湯田小湯田三永
93回生	湯田小湯田三永
94回生	湯田小湯田三永
95回生	湯田小湯田三永
96回生	湯田小湯田三永
97回生	湯田小湯田三永
98回生	湯田小湯田三永
99回生	湯田小湯田三永
100回生	湯田小湯田三永
101回生	湯田小湯田三永
102回生	湯田小湯田三永
103回生	湯田小湯田三永
104回生	湯田小湯田三永
105回生	湯田小湯田三永
106回生	湯田小湯田三永
107回生	湯田小湯田三永
108回生	湯田小湯田三永
109回生	湯田小湯田三永
110回生	湯田小湯田三永
111回生	湯田小湯田三永
112回生	湯田小湯田三永
113回生	湯田小湯田三永
114回生	湯田小湯田三永
115回生	湯田小湯田三永
116回生	湯田小湯田三永
117回生	湯田小湯田三永
118回生	湯田小湯田三永
119回生	湯田小湯田三永
120回生	湯田小湯田三永
121回生	湯田小湯田三永
122回生	湯田小湯田三永
123回生	湯田小湯田三永
124回生	湯田小湯田三永
125回生	湯田小湯田三永
126回生	湯田小湯田三永
127回生	湯田小湯田三永
128回生	湯田小湯田三永
129回生	湯田小湯田三永
130回生	湯田小湯田三永
131回生	湯田小湯田三永
132回生	湯田小湯田三永
133回生	湯田小湯田三永
134回生	湯田小湯田三永
135回生	湯田小湯田三永
136回生	湯田小湯田三永
137回生	湯田小湯田三永
138回生	湯田小湯田三永
139回生	湯田小湯田三永
140回生	湯田小湯田三永
141回生	湯田小湯田三永
142回生	湯田小湯田三永
143回生	湯田小湯田三永
144回生	湯田小湯田三永
145回生	湯田小湯田三永
146回生	湯田小湯田三永
147回生	湯田小湯田三永
148回生	湯田小湯田三永
149回生	湯田小湯田三永
150回生	湯田小湯田三永
151回生	湯田小湯田三永
152回生	湯田小湯田三永
153回生	湯田小湯田三永
154回生	湯田小湯田三永
155回生	湯田小湯田三永
156回生	湯田小湯田三永
157回生	湯田小湯田三永
158回生	湯田小湯田三永
159回生	湯田小湯田三永
160回生	湯田小湯田三永
161回生	湯田小湯田三永
162回生	湯田小湯田三永
163回生	湯田小湯田三永
164回生	湯田小湯田三永
165回生	湯田小湯田三永
166回生	湯田小湯田三永
167回生	湯田小湯田三永
168回生	湯田小湯田三永
169回生	湯田小湯田三永
170回生	湯田小湯田三永
171回生	湯田小湯田三永
172回生	湯田小湯田三永
173回生	湯田小湯田三永
174回生	湯田小湯田三永
175回生	湯田小湯田三永
176回生	湯田小湯田三永
177回生	湯田小湯田三永
178回生	湯田小湯田三永
179回生	湯田小湯田三永
180回生	湯田小湯田三永
181回生	湯田小湯田三永
182回生	湯田小湯田三永
183回生	湯田小湯田三永
184回生	湯田小湯田三永
185回生	湯田小湯田三永
186回生	湯田小湯田三永
187回生	湯田小湯田三永
188回生	湯田小湯田三永
189回生	湯田小湯田三永
190回生	湯田小湯田三永
191回生	湯田小湯田三永
192回生	湯田小湯田三永
193回生	湯田小湯田三永
194回生	湯田小湯田三永
195回生	湯田小湯田三永
196回生	湯田小湯田三永
197回生	湯田小湯田三永
198回生	湯田小湯田三永
199回生	湯田小湯田三永
200回生	湯田小湯田三永
201回生	湯田小湯田三永
202回生	湯田小湯田三永
203回生	湯田小湯田三永
204回生	湯田小湯田三永
205回生	湯田小湯田三永
206回生	湯田小湯田三永
207回生	湯田小湯田三永
208回生	湯田小湯田三永
209回生	湯田小湯田三永
210回生	湯田小湯田三永
211回生	湯田小湯田三永
212回生	湯田小湯田三永
213回生	湯田小湯田三永
214回生	湯田小湯田三永
215回生	湯田小湯田三永
216回生	湯田小湯田三永
217回生	湯田小湯田三永
218回生	湯田小湯田三永
219回生	湯田小湯田三永
220回生	湯田小湯田三永
221回生	湯田小湯田三永
222回生	湯田小湯田三永
223回生	湯田小湯田三永
224回生	湯田小湯田三永
225回生	湯田小湯田三永
226回生	湯田小湯田三永
227回生	湯田小湯田三永
228回生	湯田小湯田三永
229回生	湯田小湯田三永
230回生	湯田小湯田三永
231回生	湯田小湯田三永
232回生	湯田小湯田三永
233回生	湯田小湯田三永
234回生	湯田小湯田三永
235回生	湯田小湯田三永
236回生	湯田小湯田三永
237回生	湯田小湯田三永
238回生	湯田小湯田三永
239回生	湯田小湯田三永
240回生	湯田小湯田三永
241回生	湯田小湯田三永
242回生	湯田小湯田三永
243回生	湯田小湯田三永
244回生	湯田小湯田三永
245回生	湯田小湯田三永
246回生	湯田小湯田三永